

2011/12 Weekly Bulletin



国際ロータリー 第 2790 地区 第 3 分区 B

市原ロータリークラブ会報



第 2,347 回 例会 2012 年 3 月 14 日 (水) SAA/ 三宅 会員 会報担当: 上條 会員
例会場: 五井グランドホテル 市原市五井 5584-1 事務局 0438-38-3535

☆ 点 鐘 市原 RC 会長 齊藤 榮志 ☆ ソング □ 第 2 週 我等の生業

☆ お客様 市原市国際交流協会 副会長 久保 和子様

会長挨拶 市原 RC 会長 齊藤 榮志



本日はお客様として市原市国際交流協会副会長の久保様にお越しいただいております。市原 RC も国際交流協会のメンバーなのですが日頃余りお役にたてなくて申し訳なく思っています。しかしクラブとしてはお役にたてなくとも、多くの会員の方が個人国際交流協会会員として、ロータリークラブで研鑽を重ねた奉仕の精神を持ってご活躍いただいていることと思います。これからもどうかよろしくご活躍いただけますようお願い申し上げます。会長挨拶とさせていただきます。

本日はお客様として市原市国際交流協会副会長の久保様にお越しいただいております。市原 RC も国際交流協会のメンバーなのですが日頃余りお役にたてなくて申し訳なく思っています。しかしクラブとしてはお役にたてなくとも、多くの会員の方が個人国際交流協会会員として、ロータリークラブで研鑽を重ねた奉仕の精神を持ってご活躍いただいていることと思います。これからもどうかよろしくご活躍いただけますようお願い申し上げます。会長挨拶とさせていただきます。

幹事報告 幹事 山本 順也



・5月26日(土)市原中央ロータリークラブ創立25周年記念例会の御案内出欠の確認を幹事までお願いします。

・5月14日(月)千葉緑ロータリークラブ青少年チャリティーゴルフコンペについて(参加希望者は幹事まで)

メインプログラム

宅話者紹介: 常泉 会員

H23年度より小学校で英語教育が開始されました。今日の講師の久保さんは実戦で小学生に英会話教育をされています。今日はその中より苦労話などを聞かせて頂けるものと思っています。宜しくお願いします。

「小学校の英語教育について」



市原市国際交流協会
副会長 久保和子様

市原市国際交流協会の副会長として微力ながら努力しております。日ごろは市原 RC の皆様にはご協力、ご支援を頂き、ありがとうございます。本日、お招きいただきましたこの機会に、少しでも日ごろのお返しができればと参上させていただきました。

さて、今日のタイトル「小学校における英語教育」についてですが、おそらく皆様は「何故小学校で英語教育を始めたの?」という疑問をお持ちだと思います。過去には中学、高校の6年間、その後大学と長年にわたって英語を勉強してきました。この間の勉強方法はどのようなものでしたか? 蓄積された英語能力が必要な時に実践的なことに役立っていますか?

平成20年8月の「小学校学習指導要領解説外国語編」によりますと、過去には文法知識・読解力の養成に重点を置きすぎた。実践的な能力・communication能力に欠けている。もっと英会話にふれる機会や、外国の生活、文化などに慣れ親しむ機会を持たせるべきであるとあります。そこで小学生時代にcommunication能力の素地を養い、国際理解と地球上の平和に貢献できる素地を養うようにすべきである、と結論付けられました。平成20年3月28日に小学校5・6年に英語活動が位置づけられたのです。平成21年度から一部実施され、私も小学校にてこの年より教えるようになりました。平成23年度から全面実施となり、年間35回、週一回(45分間)の授業が行われています。

実際の授業がどのように行われているかをお話します。授業中は英語でのOral Communicationを原則にしてシンプルな英語のパターンを用いて話をします。英語の読み書きは一切ありません。スペルなども一切教えません。黒板に書いて教えることも致しません。唯一使用しているのは「英語ノート」と言うのを用品です

- 1 体で学習します。行動や動作を通じて教えます。例えば体育館に三角コーンで道を作り、英語で道案内をします。
- 2 耳で学習します。児童は感覚が敏感で、特に音声感覚がすぐれているので、英語の正確な発音を聞き取るには最適な時期なのです。大人になると日本語の音からの干渉が強くなり、日本語的に聞き取ってしまうのです。先日の授業でWhat would you like?という質問にライス(rice)と答えるのですが、どうしても(lice)の発音になってしまいます。liceはシラミの意味になりますので正しくriceと発音してください、と話したのですが、子供達から反応が無いのです。よくよく聞いて見ますと清潔な環境で育っている今の子供達にはシラミという日本語が通じないのです。つくづく時代のギャップを感じました。
- 3 目で学習します。児童は視覚も敏感です。世界の国々の違いや、皮膚の色の違いなどを実物、カード、ポスターなどを使って感覚的に教えていきます。
- 4 創造力で学習します。例えばI want to be teacher, when I grow up.(大きくなったら先生になりたい)にcookとかpilotなどに応用させて話をしていきます。
- 5 遊び感覚で学習します。子供達の日常生活の大きなウエイトをしめるのは遊びです。従って学習にも遊びの要素を取り入れることは自然なことです。ゲーム、クイズなどの手法をほとんど全ての授業に取り入れています。

小学校における英語活動は、その極端に少ない時間数からしても英語の使い手を養成することが目的ではありません。学びによって国際理解を深め、いろいろな国の人々との共生共存ができる素地をつくることにあります。つまり民族間の平和で友好的な協力に貢献できるような人間の素地をつくることにあります。これは市原市の姉妹都市モビールとの交流やペタリングジャヤとの交流によっても確信が持てると思います。

ニコニコ・Sorry

齋藤会長・山本幹事
久保様、本日は宅話をありがとうございました。今後も益々のご活躍を祈念いたします。

出席報告 前々回 76.19% 本日出席 26 名 欠席 14 名 出席率 61.90%